Viola Yazawana MAKINO in Tokyo Bot. Mag. Vol. XVI, p. 158. An only picture of this species drawn by Kôiti TANAKA is found in his "Sinano-no-hana or Flowers in Sinano" (1903)
ひめすみれさいしん　田中貢一氏著「信濃の花」ヨリ轉寫同氏圖

於テハ此ノ草本ハ山形縣ノ山地ニモ產スルモノト信ズ。花色ハ白色ニシテ此ノ無花品ハあけぼのみれト誤認サレ居ル樣デアル。花期 5 月下旬—6 月初旬ナリ。

（久内清孝）

○栴檀ハ果シテ双葉ヨリ芳シイカ？

昔カラ栴檀ハ双葉ヨリ芳シト云フ。平家物語ニハ「栴檀は二葉より芳しとこそ見えたれ既に十二三にならんずる者が今は禮儀を存じてこそ振舞ふべきに」トアリ、源平盛衰記ニモ「二葉より芳しくして」トアリ、マテ「栴檀は二葉より薫し梅花は蕾めるに香あり」ト云フ句ガ撰集抄ニ出テ居ルト言フ、然シテコノ栴檀ガ今言フ白檀ノコトデアラウガ其栴檀即チ白檀ハ果シテ二葉カラ芳シイデアラウカ？余ハ先ヅ白檀ノ實生ヲ作ツテ見タガ雙葉ハ勿論幼本デハサツパリ香ナイ。更ニ切片ヲ作ツテ檢鏡シタガ何モソレラシイモノハ見エナイソコデ思ヒ當ルノハ「栴檀根芽、漸漸生長、纔欲成樹、香氣昌盛」ナル觀佛三昧經ノ所說デアル。即チ漸漸成長シテ纔ニ樹ニ成ラント欲スル頃香氣昌盛ニナルノデアラウ、從ツテ幼本ノ頃ニハ香ハナイノデアルマイカ。

マタ、白檀ハ半寄生植物デ主ニ禾本科植物ニ寄生スルト言ハレテ居ルガ陸軍衞生材料廠デハやつでニ著ケテアル。余モ目下色々ヤツテ居ルガ恐ラクつくばね同樣何ンニデモツクデアラウ。白檀ノ吸根ニ就テハ草野博士ガ植物學雜誌 (Vol. XX. p. 211) デ述ベテ居ラレルガ、J. N. ROCK ハ The Indigenous Trees of the Hawaiian Islands (p. 126) ニ於テ "It has been proved in *Santalum album*, the Indian Sandalwood, that it can exist and grow in soil perfectly devoid of foreign root" ト言ツテ居ルカラ必ラズシモ他ニ寄生スルヲ必要トシナイモノラシイ。余ハ目下幼本ノ移植ニ成功シタト思ツテ居ルガ果シテ如何ナル將來ノ結果ヲモタラスカ興味ヲモツテ見テ居ル。（久内清孝）